

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なごやかな森明石西		
○保護者評価実施期間	2025 年 10 月 6 日 ～ 2025 年 10 月 27 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025 年 10 月 6 日 ～ 2025 年 10 月 27 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 12 月 17 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの活動等のスペースを十分に確保している。	その日、利用するこどもに応じて、巧技台や玩具を子どもたちの動線を考え配置することで、安全に過ごせるようにしています。	今後も継続しつつ、こどもたちの行動を観察し、より良い活動につながるよう、スタッフで意見を出し合い環境を整えてまいります。
2	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制を整備しているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明し、相談や申入れを受けた際に迅速かつ適切に対応できている。	家族支援などの保護者支援を重要事項に記載し、契約時に一緒に確認いただき、お伝えしております。また、送迎時やお電話等で保護者の方にお話をお聞きする時間をご提案させていただき、個室でゆっくりとお話ししていただけるようにしております。	いつでも気軽にご相談をしていただけますよう、こちらからお声かけしたり、お手紙でお伝えしたりするなど、ご家族の方への支援を定期的にお伝えしてまいります。
3	こどもが楽しみに通所している。	玩具や運動教具など、こどもたちがやりたいと思った時にいつでも取り組めるように環境を整えております。また、こどもたちの興味や力が伸ばせるように、教具や玩具など変化をつけ一人ひとりの成長に応じた活動ができるようにしております。	これからもこどもたちの「やりたい!!!」「挑戦したい!!!」の気持ちを大切に、また、スタッフの専門性のレベルアップを目指し、こどもたちが楽しみに通所できるようにしていきたいと考えております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練の保護者の方への周知が課題と思われる。	定期的に避難訓練を行っておりますが、保護者の方へ周知が足りていないことが要因と思われます。	避難訓練を行った際には、連絡アプリを使って、お伝えしたり、玄関の掲示板に写真を貼ったりして、避難訓練の様子をお伝えすることで保護者の方といざという時の対応を共有していきたいと考えております。
2	保護者同士の交流の機会などのご家族への支援は行っているが、きょうだい向けのイベントの開催等、きょうだい同士の交流の機会、きょうだいへの支援が課題と思われる。	7月に開所したばかりということや、保護者の方への周知がまだまだ足りないことが要因と思われます。	保護者の方の交流の機会やご家族ごきょうだいの交流の機会など、参加しやすい土曜日に開催するなどして、できる限りいろいろな曜日に開催するなど参加しやすくしていきたいと考えております。また、連絡アプリや玄関の掲示板を使って、保護者の方への周知を図ってまいりたいと考えております。
3	事故等（怪我等を含む。）が発生した際の事業所から事業所の対応の周知。	開所して間もないこともあり、怪我や体調の変化でご家庭へのご連絡をする機会がなかったことや事故が起こった際の対応を契約時にはお伝えしておりましたが、日々の療育時でお伝えできていなかったことが要因かと思っております。	今後も継続して事故のないように安全に気を付けつつ、もし事故やケガ等があった際には連絡を入れ、状況やお子さまの様子をお伝えしてまいります。また、今後も保護者の方が安心してご利用いただけるような関係性を築いていけますよう精進してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年 2 月 6 日			
なごやかな森明石西					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		安全に活動できるよう、棚や机、巧技台などの配置など、静と動をスペースを分けた環境作りをしています。	今後も継続してまいります。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		配置基準人員に加え、おこさまの様子や人数に応じて、余裕を持った職員の配置をおこなっております。	今後も継続してまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		個別療育は別室を使用し、集団療育ではコーナーを作ってそれぞれやりたい遊びに取り組んだりするなど、こどもたちが理解したり、活動したりしやすい環境を整えています。	今後も継続してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		日々の清掃、消毒を行い、清潔な環境を心がけております。また、こどもたちの動線や活動がしやすい空間を整えています。	今後も継続してまいります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個別療育やこどもの様子に応じて、個別の部屋を提供したり、パーティションを用いた環境を整えています。	今後も継続してまいります。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		日々の打ち合わせや振り返り、ミーティングなど、全職員が参加できるよう努めています。	今後も継続してまいります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		保護者様よりいただきました評価より、良い点・改善点を把握し、業務改善に努めています。	今後も継続してまいります。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		会議や日々の振り返りなどで意見やアイデア等を広く募り、業務の工夫や改善に活かしております。	今後も継続してまいります。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	第三者による外部評価は定期的実施予定です。	必要に応じてできるよう努めてまいります。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	法人内での事例検討会や市内での研修、療育アプリでの研修など職員の資質向上の機会を確保しております。	今後も職員の資質向上に励み、より良い支援につなげますよう、日々精進してまいります。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		HPに支援プログラム閲覧できるようにしております。	今後も継続してまいります。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	1	アセスメントを丁寧に行い、一人ひとりに合った支援、ニーズを分析し計画を作成しております。	今後も継続してまいります。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		全職員がこども一人ひとりの支援について考え、意見を出し合う中で共通理解を深め、計画の作成に携わっております。	今後も継続してまいります。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		作成した支援計画は全職員で共有し、計画に応じた支援の実施を行っております。	今後も継続し、チームとなつてこども一人ひとりの支援を行ってまいります。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	新版K式などの発達検査等からのアセスメントや日々の行動観察から、おこさまの様子を確認しております。	今後も継続してまいります。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		個々に必要な支援の項目を選定し、各項目に沿った具体的な内容を設定しています。	今後も継続してガイドラインに沿った支援を提供しつつ、具体的な支援が設定できるよう精進してまいります。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	月ごとに運動・制作などのチーム担当を決定し、立案を行っております。	今後も継続してまいります。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	固定化されないよう、変化をつけながら、できることを繰り返すことで、自信を持ち、新しいことに挑戦できるようにしております。また、こどもにの様子に応じたプログラムの立案を行っております。	今後も継続してまいります。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5		個々の状況に応じた個別療育と集団療育を組み合わせた支援計画を作成し、それに基づいた支援を行っております。	今後も継続してまいります。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		ミーティングを行いこどもの様子や、保護者の方からの連絡事項、当日のプログラム内容について必要な情報を共有しております。	今後も継続してまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		支援終了後、記録業務を行いながら、気づきの共有を行っています。	今後も継続してまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		利用時にはこどもの様子やできたこと、今後の課題について記録し、いつでも振り返れるようにしており、その内容を職員で共有しております。	今後も継続してまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	2	6か月に一度、モニタリングを行ったうえで、支援計画変更、修正、見直しの判断を行っております。	今後も継続してまいります。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		個別担当の職員や、こどもの関わりをよく理解したものが参画できるよう努めております。	今後も継続してまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		必要に応じて、各機関との連携や支援が行える体制を整えております。	今後も継続してまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		移行に向けた支援も含め、連携所属園との情報共有や相互理解を図っております。	今後も継続してまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		5	必要に応じて、いつでも支援内容の情報提供やおこさまの様子など、相互理解ができるようにしております。	今後も継続してまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	4	必要に応じて児童発達支援センターとの連携を行っているようにまいります。	必要な際には助言等を受けられるようにしてまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		5	交流について検討しております。	今後も継続してまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎時や連絡ノート、連絡アプリを使って、事業所での様子、できたこと、がんばったこと、お家での様子をお聞きしつつ、事業所での様子をお伝えしております。	今後も継続してまいります。
保護者への	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		月に一回、保護者様同士の集まりを催しております。 (10月保護者会<おこさまとの関わりについて>・11月<療育参観>・12月は保護者会<療育紹介>・1月は<親子で遊ぼう>)	今後も継続してまいります。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		ご契約時にご説明させていただいております。また面談時や送迎時など、ご質問をいただいた際には、随時ご説明させていただいております。	今後も継続してまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		意志を尊重し意向を確認する機会を設けております。	今後も継続してまいります。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5		計画を提示しながら、説明を行い、同意を得ております。	今後も継続してまいります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		定期的な面談や相談に応じる機会をつくり、支援や助言を行っております。	今後も継続してまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		保護者様同士のお話の場として、交流会を開催いたしました。	今後、ごきょうだいへの支援などの計画もして参りたいと思います。

説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		相談や申し入れについての対応を整備し、迅速かつ適切な対応をしています。	今後も継続してまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	2	ブログやHP等を活用し、活動内容を発信しています。	継続していきつつ、お手紙などでお伝えできるようにしてまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		パソコンに含まれるデータや書面での個人情報も含め、鍵のついた場所に保管するなど、個人情報の取り扱いには充分留意しております。	今後も継続してまいります。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		視覚的、聴覚的にわかりやすくお伝えするようにしております。	今後も個々に応じた配慮を行ってまいりたいと思います。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5	検討しております。	近くの同法人の園や地域との交流ができますよう、今後も検討してまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	月に一回、下の小規模園と合同で避難訓練を行っており、実際に避難をする状況を想定した訓練を行っています。	今後も継続してまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		業務継続計画を策定し、訓練を行っております。	今後も継続してまいります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	1	てんかんや、事業所での対応は必要な事項については、契約時に聞き取りを行い、職員と定期的に共有しております。	今後も全職員が周知できるよう定期的に共有することを努めてまいります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		医師の指示書に基づき、給食会社への対応、指示をおこなっております。	今後も継続してまいります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を作成し、安全管理を徹底した環境での支援を行っております。	今後も継続してまいります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		連絡アプリ、電話連絡など、連携手段を周知しております。	引き続き、全職員で安全管理を行い、ご家族の方への周知を図ってまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		職員が見れる場所に置き、全職員で都度共有し、再発防止に努めております。	今後も継続してまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		年度初めに職員の虐待防止研修を行っております。	今後も継続してまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1	身体拘束の研修を行い、身体拘束が必要と思われる際には、職員で会議をおこない、保護者の同意を得たうえで支援計画に記載し、定期的に見直す流れを共有しております。	今後も継続しおこないつつ、全職員が周知できるよう、定期的に研修をしてまいりたいと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	なごやかな森明石西
------	-----------

公表日 2026 年 2 月 6 日

利用児童数 12名 2025 年 10 月 6 日

回収数 12

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9			2	・外遊びができるようになれば ・外で活動できるスペースもあればなお 良いと思います。	こどもたちの安全面を考慮した上で、外出の 機会が持てるよう努めてまいります。また、 併設のあけぼの森保育園に小さな園庭があ りますので、そちらで活動できます機会を設 けてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11					配置基準を厳守した人員配置を行っておりま す。また、状況に応じて余裕を持った職員配 置に努めております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					お部屋はバリアフリーになっており一つ一つ 部屋が分かれて、わかりやすくなっており、 また、各部屋の前にネームプレートをつけ、 視覚的にもわかりやすくしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					毎日、こどもが帰った後に掃除、消毒を行っ ており、広い空間なので、運動スペース、机 上遊びスペース、ゆったりスペースなど、 コーナーを分けて過ごしやすい工夫をしてお ります。
適 切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	8	2		1	通い始めたばかりなので、「わからな い」にしました。	こどもたちの日々の様子や行動からアセスメ ントを行い、作業療法士の有資格者の見立て を取り入れ、一人ひとりの特性に応じた支援 の提供に努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	11					支援プログラムをHPで公表し、プログラムに 沿った内容で支援を行っております。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	11					今後もおこさまや保護者の方のニーズや課題 に合った支援計画を作成してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			1		ガイドラインの項目に沿って、保護者の方や おこさまにとって、具体的な支援内容を提案 させていただきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					今後も支援計画を職員で共有し、計画に沿 った支援を継続してまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	11					今後もおこさまが楽しく活動に参加できま すよう精進してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	9			2		今後、交流できますよう検討してまいりま す。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	11					契約時にご説明させていただいております が、いつでもご説明させていただきます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					支援計画につきまして、保護者の方と一緒に ご確認いただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	9			2	仕事の関係でなご茶会には参加できませ んでした。	11月に療育を見ていただきながら、おこさま との関わり方など、お話しさせていただきました。 今後もこのような研修会や情報提供を 行って参りたいと思っております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	11					送迎時や連絡アプリ、連絡ノートなどで、お こさまのお家での様子をお聞きしたり、事 業所での様子をお伝えさせていただいたり しております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1		1	通い始めたところで、面談はまだです。	面談などお時間をお約束してお話しさせてい ただいております。また、日々お顔を合わす 時に保護者の方からお話をお聞きしたり、こ ちらから様子をお聞きしたりさせていただ いております。日々の生活で気になることや 心配なことがございましたら、いつでもお気 軽にご相談ください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1				一人ひとりのおこさまや保護者に寄り添っ た、共感的な支援ができますよう、日々精進 してまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1		5		7月開所し、10月に保護者交流会11月に療育 参観を開催いたしました。今後もご家族の方 が参加していただけます機会を設けていき たいと思っております。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					今後もいつでもご相談していただけますよう、契約時にお話しさせていただいたり、送迎時にお声掛けをさせていただきたいと思いをします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					おこさまには絵カードや紙に書いて、一人ひとりに合った方法でお伝えするようにしております。また、保護者の方には連絡アプリ、連絡ノート、お手紙、お電話などを使ってお伝えしたりするようにしております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9			2		HPでプログラムを掲載しております。また、活動をブログにあげております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					建物に警備会社と契約しており、事業所内でも鍵をかけて保存しております。今後も継続してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8			3		各種マニュアルを策定しております。今後も保護者の方に周知していただけるよう努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			5		定期的な下の小規模保育園と合同で訓練を行っています。今後も継続してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	2		2		今後も安全を確保する計画をスタッフで周知し、安全を十分に確保したうえで支援に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7			4	まだ事故や怪我等がないため「わからない」を選択しています。	今後も事故・怪我等また、体調や様子などで気になることがありましたら、お電話でご連絡し、迅速に対応してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11					今後もおこさまが安心して通所していただけるよう、努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11					職員一同、おこさまが楽しみに通所していただけるよう、環境を整えつつ、おこさまにとってより良い関わりが持てるよう、日々精進してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				外で活動する時間を少しとっていただけるとなおります。	・いつもご理解ご協力ありがとうございます。今後も保護者の方のニーズやおこさま一人ひとりに合った支援ができますよう努めてまいります。 ・お散歩など、外での活動も検討してまいります。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なごやかな森明石西		
○保護者評価実施期間	2025年10月6日 ～ 2025年10月27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年10月6日 ～ 2025年10月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年11月17日 ～ 2025年12月24日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	作業療法士と保育士による専門性のある支援	それぞれの専門性を活かし、多角的な視点で子どもを観察し、個々に応じた支援の提供を行っております。	研修などに参加し、それぞれの専門性のスキルアップを行ってまいります。
2	子どもの様子や健康、課題について保護者の方との共通理解	送迎時や連絡アプリ、連絡ノート、お電話など、おこさまの事業所での様子など、情報の共有を丁寧に行っております。	保護者の方との関係性を深め、共通理解に努めることで、子どもの支援につなげてまいります。
3	保護者の方への訪問支援後の具体的な報告と課題の共有	訪問支援後に紙面での報告書と一緒に面談を行い、より具体的に様子を伝えております。	訪問スタッフの支援のスキルアップに努めてまいります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先での子どもへの支援方法や具体的なアドバイスの提供	7月に開所した保育所等訪問支援事業のため、訪問先との関係形成途中と考えられる。	訪問先との関係性作りに努めてまいります。
2	訪問支援事業の曜日が限られている	児童発達支援事業以外での人員が必要と考えられる。	職員の増員を目指し、体制を整えてまいります。
3	保育所等訪問支援事業の保護者への周知	開所したばかりの保育所等訪問支援事業のため、保護者の方への周知ができていなかったと思われる。	契約時や日々のやり取りの中で周知をはかってまいります。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	なごやかな森明石西
------	-----------

公表日 2026 年 2 月 6 日

利用児童数 1名 2025 年 10 月 30 日

回収数 1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					今後も必要に応じて教具や教材を準備してまいります。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					継続して、静かな中でゆっくりお話ししていただけるお部屋で面談を行い、プライバシーに配慮したまいります。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					継続して、事業の目的を丁寧にお伝えしてまいります。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					継続して、保護者の方のご希望や訪問先のご意見をお聞きしつつご相談した上で決定してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1					おこさまの状態に応じた職員が支援にあたる体制を整えております。今後も継続してまいります。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					より良い支援ができますよう、おこさまの特性を理解した専門性のある支援の提供のため日々精進してまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					ニーズや課題を分析した計画の作成に努めております。今後も継続してまいります。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					訪問先の園や担任の先生方の意向も組み入れた計画の作成しております。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					ガイドラインの内容を踏まえ、おこさまに合った支援内容の設定に努めております。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					支援計画の都度確認し、計画に沿った支援の提供に努めております。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					訪問先施設に配慮した支援の提供に努めてまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					契約時にご説明させていただいておりますが、いつでもご説明させていただけます。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					支援計画につきまして、保護者の方と一緒にご確認くださいしております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					11月に療育を見ていただきながら、おこさまとの関わり方など、お話しさせていただきました。今後もこのような研修会や情報提供を行ってまいりたいと思います。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1					送迎時や連絡アプリ、連絡ノートなどで、おこさまのお家での様子をお聞きしたり、事業所での様子をお伝えさせていただいたりしております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					面談などお時間をとお約束してお話しさせていただいております。また、日々お顔を合わす時に保護者の方からお話をお聞きしたり、こちらから様子をお聞きしたりさせていただいております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					一人ひとりのおこさまや保護者に寄り添った、共感的な支援ができますよう、日々精進してまいります。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					いつでもご相談していただけますよう、契約時にお話しさせていただいたり、送迎時にお声掛けをさせていただいたりさせていただきます。

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1				おこさまには絵カードで提示したり、一人ひとりに合った方法でお伝えするようにしております。また、保護者の方には連絡アプリ、連絡ノート、お手紙、お電話などを使ってお伝えするようにしております。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1				今後も訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言を行ってまいります。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1				訪問先や事業所での様子を情報共有し、必要な助言や支援を行ってまいります。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				保護者の方に訪問先でのおこさまの様子等、具体的に丁寧にお伝えしてまいります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1				HPでプログラムや自己評価を掲示したり、活動内容をブログにあげたりしております。日々の様子はお一人おひとりに連絡アプリを通してお伝えしております。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				建物に警備会社と契約しており、事業所内でも鍵をかけて保存しております。今後も継続してまいります。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1				継続して、訪問先との緊急時の対応について連携してまいります。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				安全を確保する計画をスタッフで周知し、安全を十分に確保したうえで支援に努めております。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1				おこさまが訪問を楽しみにし、その場に応じたより良い支援、関わりができるよう、日々精進してまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				今後も継続して、保護者の方のニーズやおこさま一人ひとりに合った支援ができますよう日々精進してまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2026 年 2 月 6 日

なごやかな森明石西

利用児童数 1名 2025 年 10 月 30 日 回収数 0

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					具体的な実践しやすいアドバイスができますよう、努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					より良い支援ができますよう、日々精進してまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					困りごとやご相談の際には具体的なアドバイスができますよう努めてまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					おこさまの過ごしやすい環境につながるよう努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。					満足していただける支援ができますよう努めてまいります。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		なごやかな森明石西					公表日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	2026 年 2 月 6 日
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2		必要に応じて教具を準備しております。	継続して、支援に合った教具を準備してまいります。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		配置人員を満たして運営しております。	適切な人員配置に努めてまいります。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		日々の打ち合わせや振り返り、ミーティングを行い、全職員で参画できるように努めております。	継続してまいります。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		保護者様からの評価表により、意向を把握し、業務改善につなげております。	継続してまいります。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		日々のミーティングや振り返りなどで意見やアイデアを出し合い、業務の工夫や改善に活かしております。	継続してまいります。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2		現時点で第三者による外部評価は行っておりません。	業務改善のため、外部評価をいただけるよう努めてまいります。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		法人内の研修、市役所開催の研修、療育専門サイトの研修に参加し、職員の資質向上の機会を確保しております。	より多くの研修に参加する機会を持ちたいと思っております。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		多職種による職員の共通理解のもとで検討を行い、作成に携わっております。	より良い支援につなげるため、継続してまいります。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		多職種による職員が共通理解のもとで、検討を行い、作成に携わっております。	より良い支援につなげるため、継続してまいります。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		相談専門員を介するなど、訪問先施設との連携を図ったうえで計画の作成を行っております。	訪問先と連携を取り、担任の方の意向を聞き取ることができるよう、努めてまいります。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		支援計画に沿った支援の実施を行っております。	継続してまいります。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		発達検査を踏まえたアセスメントと事業所でのアセスメントを合わせ、確認を行っております。	継続してまいります。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		ガイドラインを踏まえ、具体的な支援内容を設定しております。	継続してまいります。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		支援計画に応じた支援の実施を行っております。	継続してまいります。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		職員間で支援前には打ち合わせを行うなど、連携を図っております。	継続してまいります。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援終了後には、一人ひとり職員の気づきを共有しております。	継続しつつ、朝のミーティングでも共有し全職員での共有を図ってまいります。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先の理念や支援手法を伺い尊重しております。	今後も尊重し、関係性を深めていきたいと思っております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		日々の支援記録作成を徹底し、支援の改善に繋げております。	継続してまいります。	

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的なモニタリングと適切な見直しを行っています。	継続してまいります。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		個々の状況やアセスメント等を理解したものが参画できるようにしております。	継続してまいります。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		必要に応じ連携や支援が行える体制を整えています。	継続してまいります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	2	現時点で就学移行児の利用はございませんが、必要な際には、支援内容の情報提供や相互理解を図ってまいります。	継続してまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		必要に応じて助言を受けることができるようにしてまいります。	同法人の他施設を見学に行くなど、質の向上を図ってまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		毎月1回のこども部会など、できる限り参加しております。	今後もしできる限り参加し、情報収集、他事業所の連携を深めてまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2		保護者さまと話をする機会を持ち、共通理解を深めております。	継続してまいります。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		月に一回、保護者様同士の集まりを催しております。10月保護者会くおこさまのかかりについて>11月保護者参観・12月<療育教材紹介>	様々な研修を考えてまいります。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		ご契約時にご説明させていただいております。また、面談時や送迎時など、ご質問をいただいた際には、随時ご説明させていただきます。	継続してまいります。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		事業の趣旨や訪問支援の目的について丁寧に説明を行っています。	継続しつつ、よりご理解いただけるよう努めてまいります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		意志を尊重し意向を確認する機会を設けております。	お話しできる機会を持ち、継続して、おこさまや保護者の方の意向を確認してまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		計画を提示しながら説明を行い、同意を得ております。	今後も丁寧な説明を行ってまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		定期的な面談や相談に応じる機会を作り、支援や助言を行っています。	継続してまいります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2		保護者様同士のお話の場として、交流会を開催いたしました。	様々な交流の機会を提供してまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		相談の申し入れについては迅速かつ適切な対応をしております。	継続してまいります。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2		ブログやHP等を活用し、活動内容を発信しております。	今後も情報発信し理解を深めていきたいと思っております。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		パソコンに含まれるデータや書面での個人情報も含め、鍵のついた場所に保管するなど、個人情報の取り扱いには充分留意しております。	継続してまいります。
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		視覚的、聴覚的にわかりやすくお伝えするようにしております。	より情報伝達の工夫に努めてまいります。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先から相談には適切に対応しております。	継続してまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		おこさまの様子や支援につきまして、お話しする時間をいただいております。	訪問先のお時間に合わせ、行ってきたいと思っております。

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		報告書やお顔をみてお話をしながら、共有を行っております。	継続してまいります。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		パソコンに含まれるデータや書面での個人情報も含め、鍵のついた場所に保管するなど、個人情報の取り扱いには充分留意しております。	継続してまいります。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先から相談には適切に対応しつつ、関係を深めていけるよう、努めております。	関係性を深めることで、おこさまの支援につなげていけるよう努めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		月に一度、下の小規模保育園と合同で避難訓練を行っており、実際に避難をする状況を想定した訓練を行っております。	継続してまいります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画を作成し、安全管理を徹底した環境での支援を行っております。	継続してまいります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		全職員で共有し、再発防止に努めております。	継続してまいります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		定期的に全職員に虐待防止研修を行っております。	継続してまいります。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束の研修を行い、身体拘束が必要と思われる際には職員で会議を行い、保護者の同意を得たうえで支援計画に記載し、定期的に見直す流れを共有しております。	継続してまいります。